



勉強する子ども きたえる子ども やさしい子ども

# かわひがし

都城市立川東小学校 学校だより



令和7年度第10号

令和7年12月24日

文責 校長

本校の木 やまもも

## 今月の学校の様子

今月は、インフルエンザが猛威を振るいました。苦渋の決断でしたが、予定していた参観日も中止とさせていただきます。楽しみにされていた保護者の方々、本当に申し訳ありませんでした。そのような中でしたが、川東っ子は、今月もよく頑張ってくれました。



11月28日の地域貢献活動では、地域の方々にも見守っていただきました。ありがとうございます。



児童の代表委員会を中心に、歳末助け合いの募金活動を行いました。



12月19日のボランティア感謝集会では、地域の方々に日頃のお礼を伝えました。



2年生と6年生の交流がありました。6年生の国語の授業で、話し合いの学習があるのですが、2年生がどのようにすれば楽しんでくれるか話し合ったそうです。

2学期は子供たちが話し合って主体的に活動する姿を多く見ました。その中で、互いの考えが違ってうまくいかないこともあったと思いますが、しっかり話し合い、互いに折り合いをつけていく姿がありました。見守る大人はハラハラしますが、多くの場合は「子供のことは子供同士で」解決できることを改めて実感しました。

## 校長のつぶやき 「冬休みをお願いしたいこと」

本日で2学期が終了しました。2学期は、子供たちの成長をたくさん見ることができ、とてもうれしい学期でした。これもひとえに保護者・地域の皆様の協力があったからだと思います。ありがとうございます。

終業式では、子供たちに「特に運動会での頑張りがすばらしかったこと」「2学期を通して、『きく（話を聞く）』『かんがえる（自分で考える）』『ふりかえる（自分をふり返る）』の3つをできている人が増えてきたこと」を伝え、多くの児童が頑張ってくれたことに感謝の意を伝えました。さて、明日から冬休みを迎えます。終業式では、夏休みの時と同じように「命を大切に行動をとること」「家の人に『ありがとう』を伝えること」を伝えました。また、「スマホ等によるトラブル」も心配であることを伝えました。私の経験上なのですが冬休みになるとなぜか、この手のトラブルが多い気がします。次は私が見聞きした、実際にあったことです。

○SNSやオンラインゲームで仲良くなった小学生（と思われる人）から「今度会いませんか？」とDMが届き、実際に会ってみたら、大人の男性で、持っているお金をすべて出すよう、強く言われた。

○本人の許可を取らずに、友達のSNSのアカウントを勝手に教えた。その後、その友達のところに「家の近くにいるから待っている」という内容のメッセージが届いた。

○オンラインゲームでどうしてもほしいアイテムがあって、保護者のクレジットカードを使って課金をした。次の月に請求額を見たらかなりの高額で、1回では返せないほどのものだった。

インパクトの強い内容で不快な気持ちになった方もいらっしゃるかもしれませんが、このように犯罪に近い行為となると、警察等の関係機関に相談するしか解決方法はありません。そのようなならないためにも、ご家庭・地域で子ども達の様子を見守っていただければと思います。ちなみに、子ども達に次のような様子が見られる場合は、何かあっている可能性が高いです。一例ですが、参考にしていただければと思います。

○家や部屋の中で同じところを行ったり来たりしている。何回もため息をついたり、涙を流したりしている。

○友達と会話している時、隠語（大人にばれないような意味不明の言葉）を使っている。

### 1月の主な行事

7日 始業の日（給食なし）

14日 避難訓練（火災）

26日 国際理解講座（6年）

23・29日 クレヨン号来校



←川東小ホームページ  
学校の様子を  
随時更新して  
います。ぜひご  
覧ください。



←学校通信の  
感想フォーム  
です。よろし  
ければ、1月20  
日までに入力  
してください。